

理科室より 春から初夏へ

ながのけん あい はな
長野県で愛されている花の一つ、ツツジ。あか いろ はな
赤い色の花としてイメージする人が多いと思いま
すが、しゅるい こくない りゆうつう
ツツジの種類は国内で流通しているものだけで約40種。こくがい あ
国外を合わせると 600種類を
こえ、はな いろ さまざま いま うえだしか
花の色も様々。今の上田市花はさくら
ソメイヨシノ(桜)ですが、いぜん
以前はツツジが市花でした。しか



<ツツジ>

ひがししょうがっこう わたし かくにん しゅるい
東小学校のツツジは、私が確認したところ4種類。すでに時期が過ぎ散ってしまいましたが、ひだりうえ や えぎ
左上の八重咲きツツジは
かいがい ひんしゅ
海外の品種、だと思えます。なにしろ種類が多く、にわき
庭木としてたくさん流通しているので、しっかりと定めないと思えてし
まいそう。いづれ、きちんどの品種か確定しようと思っています。

トチノキの花



今の時期の樹花として、目にとめる人は意外と少ないのですが、トチの花も盛りです。高い位置で咲いていることと、色が地味であることが重なって、学校の玄関正面なのに気がつかない・気にとめない人がほとんどだと思えます。

秋には毎年、たくさんの実をつけ、子どもたちもよく拾っています(投げてはいけませんよ?)。かつては救荒食として、モチやせんべいに加工されていました。※アク抜きをしないと食べることができず、手間がかかります。今はお土産や郷土食として口にするくらいになりました。